

# 三田ほんまち交流館

sanda honmachi kouryukan EN



武庫川沿いに広がる三田旧市街は、ややもすればニュータウン開発がクローズアップされがちな三田市において、今後、観光やまちづくりの重要な要素になっていくだろうと思われています。奈良の「ならまち」や伊勢河崎、大阪空掘商店街界限等、全国で町家・長屋の再生プロジェクトが一定の成果をあげていることを考えると、旧市街地に残された風情ある町並みを保存・再生していくことに、新しい三田の「顔」としての可能性を感じずにはおれません。

私たちの考えるこの「三田ほんまち交流館“縁”」は、まず瓦屋根に格子窓のある往年の外観デザインを改修工事により取り戻します。内部は中西居宅を一部兼ねながら、現況を生かしてできる限りオープンな空間を作り、各種イベントや講座、打合せなどに対応できるように改装して、まちの拠点として地域に開放しようというものです。

ほんまちには、通り側の外観を改修すれば昔の表情を取り戻すことができる古民家が数多く残されています。しかし今のままでは「もったいないが壊すしかない」という結論しか選択肢はなくなるでしょう。この交流館を創ること（考えること）が連鎖の起爆剤になればと考えています。このような建物が増えれば、町並みとしての美しさを取り戻し、また通りにたくさんの人が集まってくるようになるでしょう。

三田旧市街を中心に、これまでも多くの方々が活動をされてきました。そんな方々とつながりながら、また新しい人々をつなぎ、旧市街と新市街をつないでいく、“縁”のある交流館を創りたいと考えています。

## ●位置付け

- ・ほんまち通りの交流拠点
- ・旧三田市街のまちづくり拠点
- ・三田観光の情報拠点
- ・各種団体催しの発表拠点（プチホール）

## ●利用

- ・ミニ講演会／講座 講習・・・・・・・・・・土間の間 畳の間
- ・ギャラリー・・・・・・・・・・土間の間 蔵
- ・イベント・・・・・・・・・・全スペース
- ・打合せ・・・・・・・・・・畳の間 小屋の間
- ・サロン・・・・・・・・・・みせの間

## 建物概要

■築年数	推定130年		
■用途	住宅と交流館		
■敷地面積	約100坪		
■床面積	中西居宅/中西度量衡店	75.18㎡	22.74坪
	三田ほんまち交流館 縁	1階 107.72㎡	32.58坪
		2階 66.79㎡	20.20坪
		蔵 27.70㎡	8.38坪
	延床面積	277.39㎡	83.91坪

### ■主な仕上

- ・屋根 いぶし瓦葺（道路面のみ葺替）
  - ・外壁 漆喰塗（両サイドはガルバリウム鋼板小波張）
  - ・内床 土間風モルタル仕上  
パインフローリング 柿渋仕上
  - ・内壁 漆喰塗
  - ・天井 ラーチ合板張 柿渋仕上
  - ・梁柱 柿渋仕上
- ※天井、梁は6/12ボランティアのみなさんの手で、ほこりを取り塗装しました。

■設計 なづな工房一級建築士事務所 嶋崎真二  
〒666-0123 兵庫県川西市鼓が滝3-26-52  
072-792-0444 naduna@jttk.zaq.ne.jp  
www.jttk.zaq.ne.jp/naduna/

■施工 伊万里建設株式会社 山口憲司  
〒657-0825 兵庫県神戸市灘区中原通2-1-3  
078-861-6636 imari-ken@mti.biglobe.ne.jp  
www1.biz.biglobe.ne.jp/~imariken/

資材 稲畑産業株式会社 06-6267-6302  
建具 住谷建具店 079-564-6105  
電気 (有)道遊電気 079-562-4057  
硝子 前中硝子店 079-562-2106  
蔵壁補修 今中左官 079-562-2245  
空調 三洋近畿産機システム株式会社  
06-6339-5636

キッチン カンワークス 06-6336-8489  
造園 グラスルーツ 0729-88-5628  
※造園工事は7/14ボランティアのみなさんに  
ご協力いただきました。

■協力 関西学院大学総合政策学科 都市政策コース 片寄ゼミ